

Press Release

本資料は、ボストンにて6月8日に配信した発表資料の参考訳です

報道関係各位

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ

金融セレクト・セクター指数変更により、金融セレクト・セクターSPDR®ファンドの修正を発表

【2016年6月8日、ボストン】 米ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE: STT)の資産運用部門であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(以下「SSGA」)は、近く予定されている金融セレクト・セクター指数(金融セクター指数)の構成銘柄変更に関する S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの発表を受け、金融セクター指数への効率的な連動を継続するため、金融セレクト・セクターSPDR ファンド(XLF)のポートフォリオに一定の調整を加えることを発表しました。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスと MSCI インクが以前に発表した世界産業分類基準(GICS®)に対する修正により、現在の金融セクターが金融サービスと不動産の2つのセクターに分割されることとなります。その結果、金融セクター指数は従来の金融セクターから不動産を除外して再構成されます。金融セクター指数が変更されると同時に、XLF は不動産証券へのエクスポージャーを持たなくなります(2016年9月16日予定。ただし、GICS 再分類に従い、例外としてモーゲージ REIT は金融セクター指数に残ります)。XLF へのこうした修正により、投資家が更新後の GICS セクター分類に合わせた正確で流動性が高い金融セクターのエクスポージャーを追求できるように図ります。

再構成される金融セクター指数への効率的な移行を促すため、XLF は同指数が再構成される前に、不動産セレクト・セクターSPDR ファンド(XLRE)を保有することで不動産エクスポージャーを取得することを目指します。XLRE は不動産セレクト・セクター指数への連動を追求します。本日から2016年9月16日までXLREの運営手数料と経費は免除され、当該期間におけるXLREの経費率はゼロとなります。

金融セクター指数に変更が加わると同時に、XLF はその受益者に対して特別配当を分配する予定です。特別配当はXLREの受益権で構成される予定です。

この特別配当に関する重要な日付は次の通りです。

権利落日: 2016年9月19日

基準日: 2016年9月21日

支払日: 2016年9月22日

指数再構成日より、金融セレクト・セクター指数は次の産業の銘柄を組み入れることとなります: 各種金融サービス、保険、銀行、資本市場、消費者金融、貯蓄・抵当・不動産金融、およびモーゲージ不動産投資信託(REIT)。不動産セレクト

ト・セクター指数には、モーゲージ REIT を除く不動産管理・開発と REIT が含まれます。これらの指数は、次の基準に従って開発され維持されるセレクト・セクター指数のうちの 2 つです: (1) 指数の各構成銘柄は、S&P 500 指数の構成企業である、(2) 指数は、S&P Dow Jones Indices LLC と BofA Merrill Lynch Research が所有権を有する方法に基づき、S&P Dow Jones Indices LLC が修正時価総額法により算出する。

SSGA の代表的な米国上場セレクト・セクター SPDR ETF のシリーズには、2016 年 5 月 31 日現在で 11 ファンド、運用資産額 939 億ドルが含まれます。

SPDR ETF (上場投資信託) について

SPDR ETF は、海外と国内の資産クラスを広くカバーする総合的なファンドファミリーです。SPDR ETF は、登録投資アドバイザーでステート・ストリート・コーポレーションの完全子会社である SSGA ファンズ・マネジメント・インクが運用します。当ファンドは、投資家の皆様に様々な投資戦略を正確に実現する投資手法の柔軟な選択肢を提供します。業界のパイオニアとして認知されているステート・ストリートは、1993 年に初の米国上場 ETF (SPDR S&P 500® - 銘柄コード: SPY) を設定し、業界初の金、外国不動産、外国債券やセクター ETF といった数々の革新的な商品を導入してきたことが物語る通り、重要なイノベーションの先陣を切ってきました。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ (SSGA) について

約 40 年にわたり、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ (以下「SSGA」) は、お客様とのお客様を頼る多くの方々に対して財務面でご支援させて頂くことに強い決意で臨んで参りました。SSGA は、世界でも最大級で最も高度な機関投資家や金融法人のパートナーとして、インデックス運用からアクティブ運用にまで至る、厳密かつリサーチ主導の投資プロセスを通して、パートナーの目標達成のお手伝いをいたします。運用資産残高が数兆ドル*に及ぶ当社は、そのスケールとグローバルな組織展開により、あらゆる市場、地域、資産クラスへのアクセスはもとより、考え抜かれた考察と革新的なソリューションをお客様にお届けいたします。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズはステート・ストリート・コーポレーションの資産運用部門です。

* 2016 年 3 月 31 日現在の運用資産残高は 2 兆ドルです。この運用資産残高には、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの関連会社であり、販売代理店であるステート・ストリート・グローバル・マーケット LLC の運用資産残高約 330 億ドル (2016 年 3 月 31 日現在) が含まれています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ステート・ストリート 広報部 03-4530-7104 Japan_Corp_Comms@jp.statestreet.com

一般的に、ETF の価値は対応する指数の価値に連動して上下するものと予想できます。ETF は証券口座を通じて取引所で売買できますが、ETF を個別にファンドから償還することはできません。投資家は、ETF を取得し設定ユニットを単位としてのみファンドの解約を申し込むことができます。詳しくは目録見書をご覧ください。

ETF は株のように売買され、投資リスクを伴い、市場価格が変動するもので、ETF の純資産価額より上または下の価格で売買される可能性があります。売買委託手数料はリターンを低下させます。指数に基づく ETF は、パッシブ運用され有価証券の指数に連動することを目指します。経費が ETF のリターンを指数のリターンから乖離させる場合があります。

株式証券は、市場変動、金利の変化や認知された株価のトレンドの結果、上昇し下落します。

金融サービス・セクター集中リスク。金融サービス企業は、政府規制、信用市場の悪化、借り手の財務的困難の結果生じる損失、および投資活動から生じる損失のリスクを負う可能性があります。

非分散型ファンドは大きな割合の資産を少数の銘柄に投資するため、市場が不利に変化した場合により脆弱な場合があります。

不動産投資信託 (REIT) への投資は、不動産価値の下落、一般的経済状況に関係したリスク、トラストが所有する対象物件の価値の変化や借り手のデフォルト、およびその他のリスクが伴う可能性があります。

指数に直接投資することはできません。指数のパフォーマンスは、ファンドに関連する手数料や費用、あるいはファンドを売買することにもなう売買委託手数料を反映していません。指数のパフォーマンスは、特定のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。

投資には、元本を失うリスクなどのリスクがあります。

セレクト・セクターSPDR ファンドは広く分散化されたファンドよりもリスクの水準が高くなります。全ての ETF には元本を失う可能性などのリスクがあります。セクターETF 商品にもセクターリスクと非分散化リスクがあり、これらは一般的に市場全体よりも大きい価格変動性をもたらします。

登録証券会社である ALPS ポートフォリオ・ソリューションズ・ディストリビューター・インクは、セレクト・セクターSPDR トラストの販売会社です。

ALPS ポートフォリオ・ソリューションズ・ディストリビューター・インクは、ステート・ストリート・グローバル・マーケット LLC の関連会社ではありません。

投資する前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を考慮してください。これらの情報などを記載した目論見書または要約目論見書入手されるには、1-866-SECTOR-ETF までお電話をいただくか、<http://www.sectorspdr.com/sectorspdr/> から目論見書または要約目論見書をダウンロードいただくか、あるいは皆様のファイナンシャル・アドバイザーにご相談ください。それを注意深くお読みください。

失効日: 2017 年 6 月 3 日
SSL000698

JPMKT-1941